

単元名:私の街を案内します!																																	
科目名	韓国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー																												
学年/年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-																												
話題分野	交通と旅行	言語レベル	2	必要時間数	12時間																												
I 単元目標																																	
韓国から来た高校生に、目的地までの交通ルートや料金について説明しながら1日観光案内をすることができる。この経験を生かし、韓国の若い人にお勧めの観光スポット、韓国スポットの案内を簡単に書いたパンフレットを作ることができる。		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>言語</th> <th>文化</th> <th>グローバル社会</th> <th>学習者</th> <th>教室外</th> <th>他教科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>わかる</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>できる</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td>😊</td> </tr> <tr> <td>つながる</td> <td>😊</td> <td>😊</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科	わかる	😊	😊	😊				できる	😊	😊	😊	😊	😊	😊	つながる	😊	😊				
	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科																											
わかる	😊	😊	😊																														
できる	😊	😊	😊	😊	😊	😊																											
つながる	😊	😊																															
言語領域	文化領域	グローバル社会領域																															
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 韓国人高校生に説明したり希望を聞くことができる。 ◆ 行動を指示することができる。 ◆ 都内の駅に置いてでも使えるような韓国人向けの交通機関の使い方や主な観光スポットの案内を簡単に書くことができる。 ◆ 感想をたずねたり、困っている人に躊躇せず話しかけることができる。(コミュニケーションストラテジー) ◆ 交流校の生徒を一日案内しながら積極的に交流を図ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 車内マナーの違いについて比較し、その背景やマナーに対する考え方について分析することができる。 ◆ 日韓の公共交通機関の異同について理解し、韓国の人々がわかりやすいように配慮した説明をすることができる。 ★ 学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ネットなどで調べて、目的地までの交通手段を考えることができる。(情報活用) ◆ 韓国人にとって日本の交通機関の利用で分かりにくい点や韓国人若者が興味をもつ観光スポットを踏まえ、韓国人向けの交通機関の使い方や観光案内の冊子をつくることことができる。(高度思考) ◆ 交通機関と日常生活、社会活動との関係について考えることができる。(知識理解) ★ 学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。 																															
コミュニケーション能力指標	<p>【交通と旅行】</p> <p>2-a. 地図を見せながら、目的地までの道順を、尋ねることができる。</p> <p>2-b. 目的地までの所要時間や費用について、尋ねたり教えたりできる。</p> <p>2-c. 目的地までの交通機関、ルート(乗降駅、乗換駅など)、所要時間や料金について、尋ねたり、口頭でまたは書いて教えたりできる。</p> <p>2-h. 荷物を持ってもらったり、持ってあげたりするための簡単なやりとりができる。</p> <p>2-j. 旅行の簡単な日程表を作って、相手に知らせることができる。</p> <p>2-k. 車内や駅などに書いてある、交通ルールやマナー表示(優先席、並び方など)を見て理解できる。</p> <p>★ 言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している</p>																																
II 評価																																	
学習を助けるための評価 (形成的評価)			目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)																														
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 目的地までのルートのメモを書く。(情報の正しさ、表現・表記の適切さ) ◆ 道案内のロールプレイをする。(伝え方のわかりやすさ、表現の適切さ、発音の正しさ) 			<ul style="list-style-type: none"> ◆ 目的地までのルートや料金を説明する。(説明の順序立てが効果的か、表現が適切か) ◆ 交通機関の使い方、観光スポット、韓国スポットの案内パンフレットをつくる。(情報量、わかりやすさ、伝え方の工夫) 																														

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
<p>◆一日の行程(予定)表をつくる。【2-j】</p> <p>◆駅や道で案内するロールプレイをする。 【2-a,b,c,h,i】</p> <p>★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<p><場面状況></p> <p>韓国の交流校から生徒たちが訪ねてくるので、T高校の韓国語クラスの生徒は、ある日一対一で都内を案内してあげることにした。</p> <p><活動の流れ></p> <p>韓国の生徒をどこに案内するか、韓国の生徒が興味を持ってそうなスポットについて、クラスで話し合っ、候補を決める。事前に韓国語で交通機関やルート、料金を説明できるようにメモを作って練習しておく。</p> <p>当日はグループごとに待ち合わせ、目的地までの交通ルートや料金について説明しながらする。実際に一日案内する。案内しながら、その場所についての感想を韓国の生徒に尋ねてみる。</p> <p>実際案内した後、普段何気なく使っている交通機関について、どういうところが韓国人にわかりにくかったか反省し、わかりにくい要因はなにか、韓国の交通機関の利用の仕方とどう異なるかについて考察し、今後同じようなことがあった場合にはどうするかを話し合う。また、韓国の生徒から聞いた場所の感想を出し合い、韓国の生徒の興味や好みについて分析する。</p> <p>話し合ったことを踏まえて、都内の駅に置いて使えるような韓国人向けの交通機関の使い方や韓国の若い人にお勧めの観光スポット、韓国スポットの案内を簡単に書いたパンフレットを作る。</p> <p>ヒント☞</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆韓国人向け市内ツアーモデルコースづくりの活動につなげてもよい。 ◆交流相手を持たない場合は、教室内で交通案内のロールプレイする。 	
<p><使用教材・教具></p> <p>教科書、コンピューター、外国人向けガイドブック</p>		
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
<p><表現></p> <p>내일 오전 9시에 가와사키 라조나 앞에서 만나요. / 무슨 일이 있어요? / 괜찮아요? / 어디에 가고 싶어요? / 아키하바야에 갈까요? / 여기서 내리고 갈아타요. / 먼저 돈을 넣은 후 버전을 누르세요. / 버전을 누르기 전에 돈을 넣으세요. / 전철회사마다 표를 사야 돼요. / IC카드는 suica하고 passmo의 두 가지가 있는데 기능은 똑 같습니다. / 전철에 탈 때는 줄을 서야 됩니다. / 전철 안에서는 핸드폰으로 통화하지 마세요. / 여기는 중화요리로 유명해요. / 미나토 미라이는 약20년전에 생긴 신도시입니다.</p> <p><表現のポイント></p> <p>—고 /—(으)ㄴ 후 /—기 전에 /—(으)시 /—아·어요 /—아·어야 되다 /—(으)르 /—(으)니 /—(으)ㄴ /— 앞(안·밖·밑·위)에서</p>	<p>있다, 쉽다, 유명하다, 사다, 누르다, 날다, 가다, 내리다, 갈아타다, 생기다, 똑 같다, (으)로, 표, 전철회사, 카드, 신도시, 기능,</p>	<p><事象></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆さまざまな交通手段の利用の仕方 ◆優先席の有無 ◆席を譲る頻度 ◆街の案内表示 ◆交通機関と社会 <p><事象のポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆車内マナーの違い(携帯の使用、席を譲る行動、整列乗車など)について考える。 ◆交通機関は日常生活と密接に関係していることばかりでなく、旅行や物の流通、働き方、社会活動などにも影響を与えることについて理解する。
教室外(人・モノ・情報)との連繫		他教科の内容との連繫
観光案内所、韓国の高校生、外国人向けガイドブック		地理